

10月23日 4年校外学習 エコパ伊奈ヶ湖にて

エコパ伊奈ヶ湖では、3つのことについて学習することができました。

1つ目：伊奈ヶ湖は、標高900mの場所にあり、田畑に水を利用するために、70年前に造られた人造湖です。北伊奈ヶ湖と南伊奈ヶ湖があり、今日は南を中心に歩きます。

2つ目：ユネスコエコパークとは、「自然と人が調和した持続可能な地域社会」のことで、わかりやすく言うと「自然と人がずっと一緒に暮らして行くことができる地域」となるそうです。そして日本には10地域しかなく「住んでいる場所全部が大切だよって指定されているんだよ」と教えてくれました。

3つ目：生き物不思議ラリーを行いました。グリーンロッジや伊奈ヶ湖周辺のコースを6つの問題を解きながら進みました。白鳥に出会ったグループもありました。

おわりの会では、「ユネスコエコパークを探検できてうれしかったです。」「前に伊奈ヶ湖に来たことがあったけど、詳しく知ることができてよかったです。また来たいです。」「自然のことをしっかり学ぶことができてよかったです。」と3人の児童が感想を発表しました。



白鳥は、人に慣れていている様子でした。白鳥の周りにコイも集まっていました。スケッチはRさんが描いたものです。





展望台からの風景



学習したことを確認し、まとめました。

